化字	22名										平成27年3月31日現在
通番	採用年度	氏名 7川がナ 中請時所属機関名等 2月名		1766 A7	分科 細目		研究課題名	派遣国名	受入研究機関名		
1	24	愛場 雄一郎	アイパ・ユウイチロウ	所属機関名 東京大学	部局名工学(系)	職 名 特任助教	複合化学	生体関連化学	2本鎖RNAによる新規遺伝子発現制御メカニズムの解明およびその応用		テキサス大学
2	25	岡田 智	オカダ゛サトシ	マサチューセッツ工科大学 (MIT)		ポスドク	生物分子科学	ケミカルバイオ ロジー	DNAナノテクノロジーを応用したMRIプローブの開発	米国	マサチューセッツ工科大学
3	25	河合 洋幸	カワイ ヒロユキ	名古屋工業大学	工学(系)	ポスドク研究員	複合化学	合成化学	金一炭素σ結合に対する二酸化硫黄の挿入反応および触 媒的スルホン化反応への展開	米国	カルフォルニア大学バークレー校
4	26	河野 雄樹	コウノ ユウキ	コロラド大学		ポスドク	材料化学	高分子・繊維材料	イオン液体由来高分子/水界面の動的相挙動を利用した省 エネ型膜分離システムの構築	米国	コロラド大学
5	25	覚知 亮平	カクチ リョウヘイ	ハンブルグ大学		ポスドク研究員	複合化学	高分子化学	多成分連結反応を活用した新規アミノ酸含有ポリマー合成法の提案と機能性材料への展開	ドイツ	ハンブルグ大学
6	26	吉野 達彦	ヨシノ タツヒコ	東京大学	薬学(系)	特別研究員DC	複合化学	合成化学	外部電場による機能制御を可能とする新規分子触媒の開発 研究	米国	スタンフォード大学
7	25	今見 考志	イマミ コウシ	ブリティッシュコロンビア大 学		ポスドク	ゲノム科学	応用ゲノム科学	融合プロテオミクスによる宿主-病原性バクテリア間相互作 用の解明	カナダ	ブリティッシュコロンビア大学
8	24	佐々木 栄太	ササキ エイタ	テキサス大学			複合化学	生体関連化学	タンパク質マイクロカプセル系の進化分子工学と光制御法の 開発及び応用	スイス	スイス連邦工科大学チューリッヒ校
9	26	佐藤 雄介	サトウ ユウスケ	東北大学	理学(系)	助教	複合化学	分析化学	少数細胞由来エキソソームmicroRNA解析法の開発	米国	カルフォルニア大学デービス校
10	25	森本 淳平	モリモト ジュンヘペイ	スクリプス研究所		リサーチアソシエイト	生物分子科学	ケミカルバイオ ロジー	化合物スクリーニングを利用したアルツハイマー病患者特有 の自己抗体の同定と大量発現	米国	スクリプス研究所
11	26	石原 伸輔	イシハラ シンスケ	独立行政法人物質·材料研究機構	国際ナノアーキテクトニクス研 究拠点	研究員	複合化学	機能物性化学	生体類似環境に適用可能なアキラル型NMR不斉認識試薬の開発	米国	マサチューセッツエ科大学
12	26	川畑 公輔	カワハ・タ コウスケ	独立行政法人理化学研究 所	創発物性科学研究センター	特別研究員	材料化学	高分子·繊維材料	半導体性ブロック共重合体の磁場を用いた大面積ナノ構造 制御	米国	イェール大学
13	25	相良 剛光	サカ・ラ ヨシミツ	東京大学	薬学(系)	特別研究員PD	複合化学	生体関連化学	準安定な分子集合体を利用したメカノクロミックルミネッセン ス材料の開発	スイス	Adolphe Merkle 研究所
14	25	足立 宅司	アダチ タクシ	テキサス大学		大学院生	複合化学	機能物質化学	ホストフレームワークによるπ共役系オリゴマー分子配列制 御とその物性の相関性の解明	米国	ニューヨーク大学
15	26	大城 宗一郎	オオキ゛ソウイチロウ	独立行政法人物質·材料研究機構	高分子材料ユニット	ポスドク研究員	基礎化学	有機化学	双極子モーメントが千鳥状に配列するソフトマテリアルの開 発	ドイツ	ヴュルツブルク大学
16	26	辻 雄太	ツシ゛ユウタ	九州大学	先導物質化学研究所	特別研究員PD	複合化学	機能物性化学	分子スピントロニクスの実現に向けた開設 π 共役系における 量子輸送に関する理論的研究	米国	コーネル大学
17	26	内之宮 祥平	ウチノミヤ ショウヘイ	京都大学	工学(系)	大学院生	複合化学	生体関連化学	新規ペルオキシソーム局在性小分子を用いた生細胞におけるプロテオーム解析	シンガ ポール	シンガポール国立大学
18	26	福島 知宏	フクシマ トモヒロ	京都大学	工学(系)	大学院生	ナノ・マイクロ科 学	ナノ材料化学	金属錯体ネットワークを基盤とする非平衡材料の創成	米国	マサチューセッツエ科大学
19	25	平井 健二	ヒライ ケンジ	京都大学	工学(系)	大学院生	複合化学	機能物質化学	配位空間を用いたナノ粒子配列の自在制御	米国	ミシガン大学
20	24	立川 直樹	タチ カワ ナオキ	横浜国立大学	工学(系)	博士研究員	材料化学	機能材料・デバイス	プロトン伝導性イオン液体の構造性と水素電極反応を利用した温度差電池の構築	オースト ラリア	モナッシュ大学
21	25	和佐 雅幸	ワサ マサユキ	スクリプス研究所		大学院生	複合化学	合成化学	有機触媒を用いた生体模倣型不斉アミノ化反応の開発	米国	ハーバード大学
22	26	槇田 祐輔	マキダ゛ユウスケ	セント・アンドリューズ大学		リサーチフェロー	複合化学	合成化学	C-H活性化を経由した遷移金属触媒によるエナンチオ選択 的クロスカップリング	米国	カリフォルニアエ科大学